

ろっかしよ 議会だより



一般選挙後の初議会に臨む16人の村議会議員

3 月 定 例 会

- ◆新しい議員が決まりました …… 2
- ◆3月定例会のあらまし …… 4
- ◆令和5年度の重点施策 …… 6
- ◆一般質問 4人の議員が登壇 …… 7
- ◆議会の構成が決定 ……11
- ◆6月定例会開催予定 ……12




新しい議員が決まりました!!

(任期：令和5年4月30日～令和9年4月29日)
 新たな議会の構成は、11ページに掲載しています。



高橋 文雄
 (69歳)
 当選6回



橋本 隆春
 (66歳)
 当選8回



中村 勉
 (74歳)
 当選9回



橋本 猛一
 (71歳)
 当選11回



小泉 靖美
 (70歳)
 当選8回



小泉 勉
 (71歳)
 当選7回

議長



鳥山 義隆
 (60歳)
 当選5回

副議長



木村 常紀
 (74歳)
 当選7回

議員定数が18名から16名となり、新たな六ヶ所村議会のスタートを切ること、私自身、責任の重さを一層痛感しております。
 地方自治法施行以来、本村議会はその機能の伸長と村民福祉の向上を目指し、着実な歩みを続けて参りましたが、時代のすう勢とともに多様化する村民の声にこたえるためには、更なる努力を要するものと考えておりますので、一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます、私の就任のご挨拶とさせていただきます。

議員のご推挙により副議長に就任しました。大変、名誉なことであり、心から感謝を申し上げますとともに、責任の重大さを痛感している次第であります。
 幸いにして、人格識見ともに卓越された鳥山議長のもとで、議会が円滑に運営されますよう誠心誠意努力して参りますので、何卒、ご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます、副議長就任の挨拶といたします。



鳥谷部 正行
 (71歳)
 当選5回



橋本 竜
 (46歳)
 当選3回



高田 翔
 (29歳)
 当選2回



滝口 栄一
 (47歳)
 当選1回



丹波 芳弘
 (60歳)
 当選1回



附田 角栄
 (52歳)
 当選2回



寺下 和光
 (70歳)
 当選3回



木村 廣正
 (74歳)
 当選5回

令和5年度各会計当初予算の状況

(単位：千円)

会計名	令和5年度当初予算	令和4年度当初予算	比較
一般会計	15,112,000	15,023,000	89,000
国民健康保険特別会計 (事業勘定)	1,006,000	1,026,000	△ 20,000
後期高齢者医療特別会計	105,000	100,000	5,000
国民健康保険特別会計 (千歳平施設勘定)	121,000	119,000	2,000
介護保険特別会計 (保険事業勘定)	1,088,000	1,151,000	△ 63,000
水道事業会計	688,404	592,223	96,181
農業集落排水事業会計	125,603	139,060	△ 13,457
下水道事業会計	1,286,659	1,139,538	147,121
工業用水道事業会計	36,914	37,717	△ 803
合計	19,569,580	19,327,538	242,042

令和5年3月定例会は、3月2日から3月16日までの15日間の会期で開催されました。

13日には、一般質問が行われ4人の議員が登壇しました。(質問の内容はP7～P10をご覧ください。)

また、令和5年度当初予算を含む議案など30件、承認1件、報告6件が上程され、いずれも原案どおり全会一致で可決されました。

なお、常任委員会及び特別委員会については、付託された陳情書及び報告案件について審議いたしました。

**令和5年度
当初予算が可決!**

陳情書

No.	件名	提出者	結果
1	日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める陳情	コドソラ 代表 与那城 千恵美	議員配布
2	小川原湖における水環境の早期改善に向けた要望書	小川原湖漁業協同組合 代表理事組合長 濱田 正隆	委員会付託 ↓ 採 択
3	庁舎内における職員への政党機関紙の勧誘・配達・集金を自粛するよう求める陳情	青森を明るくする会 代表 出町 弘美	議員配布
4	民主主義・立憲主義の基盤である思想・良心の自由、請願権等を守るための陳情	木村 睦夫	議員配布
5	白糠漁港(焼山地区)の整備について	泊漁業協同組合 代表理事組合長 松下 誠四郎	委員会付託 ↓ 採 択

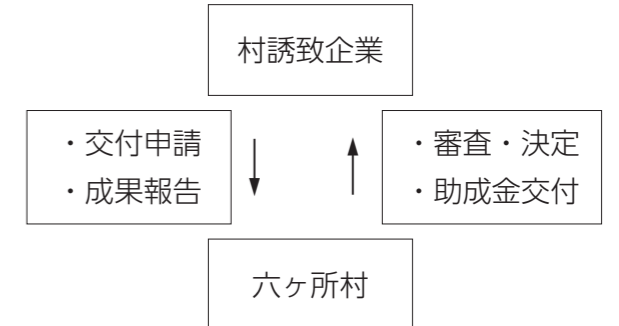
令和4年度一般会計補正予算により追加された主な事業

保育対策総合支援事業 1,400千円
学校安全特別対策事業 2,200千円

村誘致企業経営環境影響緩和支援事業 48,000千円



送迎用バスへのこどもの置き去り事故防止のための安全装置を園児送迎用バス及びスクールバスに設置するもの。



令和4年4月から令和5年1月までの電気(事業用)使用料金総額が前年の同時期に比して2割以上増加している企業に対して、助成金を交付するもの。

注目！令和5年度予算 重点施策7項目！

六ヶ所村の目標像
「安らぎと幸せを実感できるまち」を
実現するために！

※ NEWI は新規事業

六ヶ所村では、平成28年度から令和7年度までの10年を期間とする、「第4次六ヶ所村総合振興計画」を策定し、「郷土（ふるさと）を愛し、未来（あした）へ躍進」を理念に掲げ、目標像である「安らぎと幸せを実感できるまち」の実現に向けて各分野における諸施策を進めております。本村の目標像を実現するために、下記の7項目をまちづくりの基本目標に掲げ、各分野における重要課題の解決に向けて限られた資源を効果的に活用し、持続可能な地域づくりを進めていくこととしております。この7項目の令和5年度の予算について、ご紹介いたします！

一般 村長、どう考えますか。 質問

質問：むつ小川原港港湾区域での一部操業を国、県に対し要請出来ないか。

回答：近年のコウナゴ漁獲量の推移をみると年々減少傾向にあり、資源の回復を確認できないことから、要請できる状況ではないと判断している。

また、村において、漁業者から意見などを聞いたうえで、日本原燃株式会社に対し漁業振興事業への協力などを要請する考えはないか。

むつ小川原開発に伴い港湾区域が示され、昭和55年漁業補償の妥結により、港湾区域における漁業権が消滅しました。隣接の東通村では、東通原子力発電所が温排水による漁業補償後、県は、発電所専用港以外での漁業者の操業を許可していることから、本村においても、むつ小川原港港湾区域の一部操業を国、県に対し要請出来ないか。

港湾区域内での一部操業については、平成24年度から5年間、資源分布調査として、実施されており、泊漁業協同組合においては、平成31年3月に同調査の試験操業について、青森県に対し、村の副申書を添え要望いたしました。同年4月に、当海域でのコウナゴ資源の枯渇が懸念されるため、同調査については、許可できる資源状況ではない旨の回答でありました。そのようなかで、近年のコウナゴ漁獲量の推移を見ると、年々減少傾向にあり、資源の回復を確認できないことから、要請でき

る状況ではないと判断しているところでもあります。

なお、村では、村内3漁業協同組合に対して、漁業振興対策を講じるとともに、近年の主力魚種の不漁や燃油高騰などについても助成し、漁業者の生活の安定に取り組みで参りました。令和5年度当初予算においても、泊漁業協同組合に対する漁業振興対策として、約3千5百万円を計上しております。その財源については、日本原燃株式会社からの固定資産税



むつ小川原港港湾区域



松本 光明 議員

議員

村長

1. “経済の力”を高めるために
【個性豊かで多様な産業を育てる】

- ◆八森地区草地畜産基盤整備事業 (30,400千円) NEWI
酪農振興センターの草地や牛舎等の飼育管理施設の実施設計に伴う負担金
- ◆六ヶ所村商工会館改修事業 (20,906千円) NEWI
老朽化に伴い、クロス張替、トイレ改修、スロープ設置等の改修工事
- ◆奨学資金返還支援事業 (28,597千円) NEWI
村奨学資金貸与事業の奨学生に対し、貸与金額の2分の1相当の補助金を交付

2. “人財の力”を高めるために
【未来を支える人と文化を育てる】

- ◆電子黒板購入事業 (39,189千円) NEWI
電子黒板の整備率100%を目指すため、六ヶ所村内の小中学校の電子黒板の更新及び不足台数を2か年で整備 (計39台)
- ◆民間学習塾助成事業 (4,800千円) NEWI
村営学習塾入塾対象外の小学1年～4年を対象とし、1教科当たりに係る月額授業料の3分の2 (上限5千円) となる額を1人あたり最大2教科分まで助成

3. “安心の力”を高めるために
【共に健康でいきいきした暮らしを創る】

- ◆ゲートボール場改修事業 (12,522千円) NEWI
庄内地区⇒コート舗装及びラインテープの張替
室ノ久保地区⇒旧ゲートボール場休憩所解体
中志地区⇒屋内ゲートボール場屋根塗装
- ◆各種予防接種助成事業 (2,563千円)
インフルエンザ等予防接種費用の一部助成
令和5年度より帯状疱疹ワクチン接種助成 (50歳以上対象) を追加
- ◆出産・子育て応援給付金事業 (7,300千円) NEWI
妊産婦等に対し、妊娠届出時5万円、出産届出時5万円の計10万円を支給

4. “安全の力”を高めるために
【あらゆる災害に対応して安全を守る】

- ◆海面監視カメラ更新事業 (14,630千円) NEWI
平成24年度に導入した海面監視カメラ2台の更新
- ◆防火衣購入事業 (20,702千円) NEWI
防火衣の更新 100着
- ◆消防ポンプ自動車購入事業 (32,483千円)
第10分団 (中志地区) の消防ポンプ自動車の更新 1台

5. “自然環境の力”を高めるために
【大切な自然をまもり・育て・伝える】

- ◆ごみ収集所設置事業 (498千円)
ごみ収集所デザインコンクール (中学生対象) 最優秀賞作品をもとにしたごみ収集所の建替えに係る実施設計 (令和6年度設置分)
<実施予定：千歳平地区2棟、内沼地区1棟>
- ◆ごみ出しサポート収集運搬事業 (1,100千円)
大型粗大ごみ等の排出が困難な高齢者等を対象とした収集運搬業務委託
<モデル地区：千歳平小学校区、南小学校区20世帯>

6. “生活環境の力”を高めるために
【便利で快適な暮らしの場を創る】

- ◆地域情報基盤移転整備事業 (188,602千円) NEWI
津波浸水区域に該当する建屋の移転
尾駈メンテナンス、泊・平沼サブセンター
建屋建築工事
- ◆除雪車両購入事業 (80,357千円) NEWI
ロータリ除雪車2.6m級 1台
凍結防止剤散布車 1台
- ◆公共浄化槽整備事業 (22,748千円) NEWI
公共浄化槽設置 N=7基
次年度設置予定箇所の実施設計

7. “協働の力”を高めるために
【官民協働で持続可能な経営を支える】

- ◆指定管理業務委託事業 (1,103,920千円)
文化交流プラザ、屋内温水プール等39施設の指定管理業務委託
- ◆集会所等改修事業 (17,285千円)
泊集会所トイレ改修、戸集会所台所改修
富ノ沢集会所解体、老部川集会所舗装改修ほか

総合振興計画とは、
将来の六ヶ所村をどのような
まちにしてくかを示す
「まちづくりの指針」のことです！

自分たちのお金がどのように
使われているか知ることは
とても大切です！

質問

村長、どう考えますか。

一般

高田 翔議員



議員

質問：小児科の充実のために村ではどうアプローチをして行くのか。

回答：小児科の専門的な診断を行うことができる病院等と連携を図り、村内の医療施設における医師が安心して診療を行うことができる体制の整備に努めて参りたい。

①医療体制を拡充させるために、医療従事者からの声を聞くことで課題解決の糸口が見えてくると考えるがそのような場を設ける考えはないか。

村長

①地域家庭医療センターでは、介護老人保健施設ニッコウキスゲの職員と合同で、毎週水曜日に研修会及び意見交換を行っております。また、村への要望等意見集約については、年2回、医療センター管理運営協議会を開催し、地域医療振興協会の理事者及び地域家庭医療セ

ンター長、介護老人保健施設の施設長が出席し、医療体制等の充実に向けた協議を行っておりますので、今後も当協議会の場を活用し、意見集約に努めて参ります。

議員

②近隣市町村の病院等の医療施設との連携を図り、抱えている共通の課題である医療従事者の雇用促進・人材育成等について、更なる知見を得るために、地域家庭医療センターと近隣市町村の医療従事者との交流研修や意見交換会の場を設ける考えはないか。

村長

②現在、地域家庭医療センターにおける医療施設との連携については、八戸市立市民病院をはじめ県内7医療施設及び県外6医療施設と研修医受入制度による契約を締結し、研修医を受入れることで、医療施設との連携の強化及び医療体制の課題の整理や、人材育成等に努めております。

議員

また、医療従事者の交流研修及び意見交換の場については、専門職である医師・看護師・栄養士・理学療法士等においては、青森県及び全国的な各団体に登録し、研修会や意見交流の場に参加し、人

材育成等課題の共有を行っており、近隣市町村の医療従事者との交流の場については、各団体において上十三支部等における活動の場において意見交換も行われていることから、今後も職員がそれぞれの専門性を高め連携を図ることができるよう、加入団体の活動に参加しやすい環境整備に努めて参ります。

③医療の拡充を図ることの恩恵として、住民の定住・永住化に繋がり、引いては村全体の発展に寄与すると考えられることから、小児科の充実には必要不可欠である

るため、その実現のために今後村ではどうアプローチをして行くのかを問う。

村長

③当村における小児科の診療については、地域家庭医療センター及び泊診療所において行われており、より専門的な診断・治療については三沢市立三沢病院を始め小児科医が常駐する病院等との連携により対応しております。

小児科の充実に向けては、村内で小児科医による診療を受けることができる体制が理想的ではありますが、現実的には、全国的な医師不足と医師の地域偏在、診

質問：高騰する電気料金に対し、助成する考えはないか。

回答：国や発電事業者の動向を注視しながら状況を精査し、必要が生じればその状況に鑑み不断に対処して参りたい。

附田 角米議員



議員

電気料金の値上がりは、各世帯の家計に直接影響を与えることから、負担軽減を求める声が多く、村民から聞こえてくるのであります。については、村民の負担軽減を図る上で年限を決めて電気料金に対し助成する考えはないか、お伺いします。

村長

村としてはこれまで、電気料金の負担軽減施策として、「原動力立地給付金」を全額一般家庭等へ交付してきたところであり、当給付金は、制度開始以来、

数年ごとに交付単価の見直しが行われ、最も高かった時期で一世帯当たり約2万7千円だった交付額が、現在は約6千7百円まで減少しております。

の経費を補助する「住宅用新エネルギー」を実施しており、これまで166棟の住宅がこの制度を活用し、設備等を導入してきたところであり、

これを受けて村では、減額の始まった平成23年度から一般財源を投入し、令和元年度以降に於いては、約2万5千円まで引き上げて交付しており、来年度以降もこの水準を維持していくことで、各家庭の電気料金の負担軽減を図っていくこととしております。

今後、一般家庭の恒久的な電気料金の負担軽減施策としても制度を充実させ、引き続き実施して参りたいと考えております。

また、これと合わせ、村では住宅に太陽光発電や蓄電池システム等の新エネルギー・省エネルギー設備等を導入する際

も、電気料金の高騰に対する村民の負担軽減については、国や発電事業者の動向を注視しながら状況を精査し、必要が生じればその状況に鑑み不断に対処して参りたいと考えております。

【議会運営委員会（定数7）】

議会の日程、請願・陳情等の取扱いなど議会運営や議長の諮問に関する事を審議します。

委員長	副委員長	委員
木村 廣正	小泉 靖美	橋本 猛一 橋本 隆春 寺下 和光 橋本 竜 附田 角栄

【総務教育常任委員会（定数8）】

総務課、財政課、税務課、政策推進課、原子力対策課、教育委員会等に関する事務の調査や付託された議案や請願・陳情などの審査を行います。

委員長	副委員長	委員
附田 角栄	木村 常紀	鳥山 義隆 高橋 文雄 木村 廣正 橋本 竜 高田 翔 丹波 芳弘

【産業福祉常任委員会（定数8）】

農林水産課、建設課、福祉課、健康課、住民課、子ども支援課、上下水道課、農業委員会に関する事務の調査や付託された議案や請願・陳情などの審査を行います。

委員長	副委員長	委員
小泉 靖美	鳥谷部 正行	橋本 猛一 中村 勉 橋本 隆春 小泉 勉 寺下 和光 滝口 榮一

【むつ小川原エネルギー対策特別委員会（定数15）】

新むつ小川原開発基本計画の推進調査および立地企業の安全対策ならびに地域振興対策などの調査を行います。

委員長	副委員長	委員
橋本 竜	橋本 猛一	中村 勉 小泉 靖美 橋本 隆春 木村 常紀 小泉 勉 高橋 文雄 木村 廣正 鳥谷部 正行 寺下 和光 附田 角栄 高田 翔 丹波 芳弘 滝口 榮一

【一部事務組合議会議員】

一部事務組合は、複数の普通地方公共団体が、行政サービスの一部を共同で行うことを目的として設置する組織で、構成市町村議会議員で組織する議会がチェックします。

組合名	派遣議員
北部上北広域事務組合	木村 常紀 高橋 文雄 鳥谷部 正行
下北地域広域行政事務組合	滝口 榮一
上北地方教育・福祉事務組合	寺下 和光

質問：おむつを全額公費負担する考えはないか。

回答：施設を利用している方や利用していない方などに、公平性の課題があるため、情報を収集するなどし、検討していく。



寺下 和光 議員

本村においては、子宝祝金や保育料や医療費の無償化等の施策を講じているものの、人口は、昭和42年から本年2月現在までに4,500人も減少し、更には、15歳以下の人口は約1,100人となっております。子供を育てやすい環境を構築することは、人口減少対策の最重要課題であると考えていることから、新たに国・県の補助を受け、出産・子育て応援給付金を創設し予算計上されていることは喜ばしいことです。

更には、使用済みおむつの持ち帰りの見直しを提言したところ、県内でいち早く取り組んでいたたきその後にもそのような方向に進んだことから高く評価するところですが、しかしながら、在園中に使用するおむつについては、現在、保護者が子どもの氏名を1枚ずつ記入し補充しておりますが、保護者の声を聞きますと、おむつの補充等を見直しできないものかとの意見も聞いております。職員と保護者の負担軽減を図る為に在園中に使用するおむつ等を全額公費負担とされている自治体もあることから、県内の先陣をきって、検討すべきと思うが、如何か。

また、本村の子育てに関する各種施策は県内でもトップクラスだと思いつくことも、安心して生育てられる環境であることを広く周知することなどで定住促進等の人口減少対策の一助に資すると思われることから、子育てに関する全体の流れがわかるようなパンフレット等を作成する考えはないか、お伺いします。

村長 ことも園の日中のおむつに係る費用を公費負担についてですが、施設を利用している、利用していない方との関係や、村民が広域入所での自治体の施設を利用している場合、また、子育てに関する支援等の全体がわかるようなパンフレット等の作成については、これまで担当課からそれぞれの事務事業を周知しておりますし、全世代にわかりやすいように子育てに関する情報をパンフレットなどにまとめて参ります。

今後、必要に応じて見直し・検討を行います。

再質問や掲載されていない一般質問については、HPより議事録に掲載されておりますので、ご覧ください。

い、子育て世代への支援を継続して参りますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

自治功労表彰受賞



この表彰は、町村議会議員の議会活動などを通じて地方自治の振興発展に寄与された議員に対し贈られるもので、本村では次の議員が受賞しました。

- 全国表彰：(町村議会議員として27年以上在職)
相内宏一、小泉靖美、橋本隆春
- 県表彰：(同19年以上在職)
高橋文雄
- 全国表彰：(同15年以上在職)
木村廣正、鳥谷部正行、鳥山義隆
- 県表彰：(同11年以上在職)
高田博光

令和5年第3回六ヶ所村議会定例会会期日程(案)

日程	月日(曜日)	区分	会議内容
第1日目	6月23日(金)	本会議(午前10時)	開会、提出議案上程・説明、委員会付託
第2日目	6月24日(土)	休日休会	
第3日目	6月25日(日)	休日休会	
第4日目	6月26日(月)	本会議(午前10時)	一般質問
第5日目	6月27日(火)	休会	常任委員会※
第6日目	6月28日(水)	休会	常任委員会・特別委員会※
第7日目	6月29日(木)	本会議(午前10時)	議案審議
第8日目	6月30日(金)	本会議(午前10時)	議案審議・委員長報告・閉会

※ 各委員会の開催時間等は、決まり次第HPでお知らせします。【議会の日程は変更されることがあります】

議会を傍聴してみませんか？



議会を監視するのは『あなた』です。3月定例会の傍聴人は34人でした。あなたも議会の傍聴をしてみませんか？傍聴は村政を知る良い機会です。

定例会は、3月、6月、9月、12月の年4回開催されます。臨時会は必要に応じて開催されます。詳しくは議会事務局72-2111(内線411,412,413)へお尋ねください。

……編集後記……

この度、広報委員に就任いたしました。

当委員会は、本誌の発行や議会のホームページを活用した広報に関することを所管する委員会です。

六ヶ所村議会の活動を広く村民にお知らせし、村政に対するご理解とご協力を得るために議会広報の発刊をしております。

今後とも、村民の皆様のご意見、ご指導を賜りながら、議会広報およびホームページの充実に向けて参りたいと考えておりますので、これまで同様、ご支援を賜りますようお願いいたします。

六ヶ所村広報委員会

委員長 高田 翔

副委員長 丹波 芳弘

委員 高橋 文雄 橋本 竜 滝口 榮一

私たちが広報委員です

